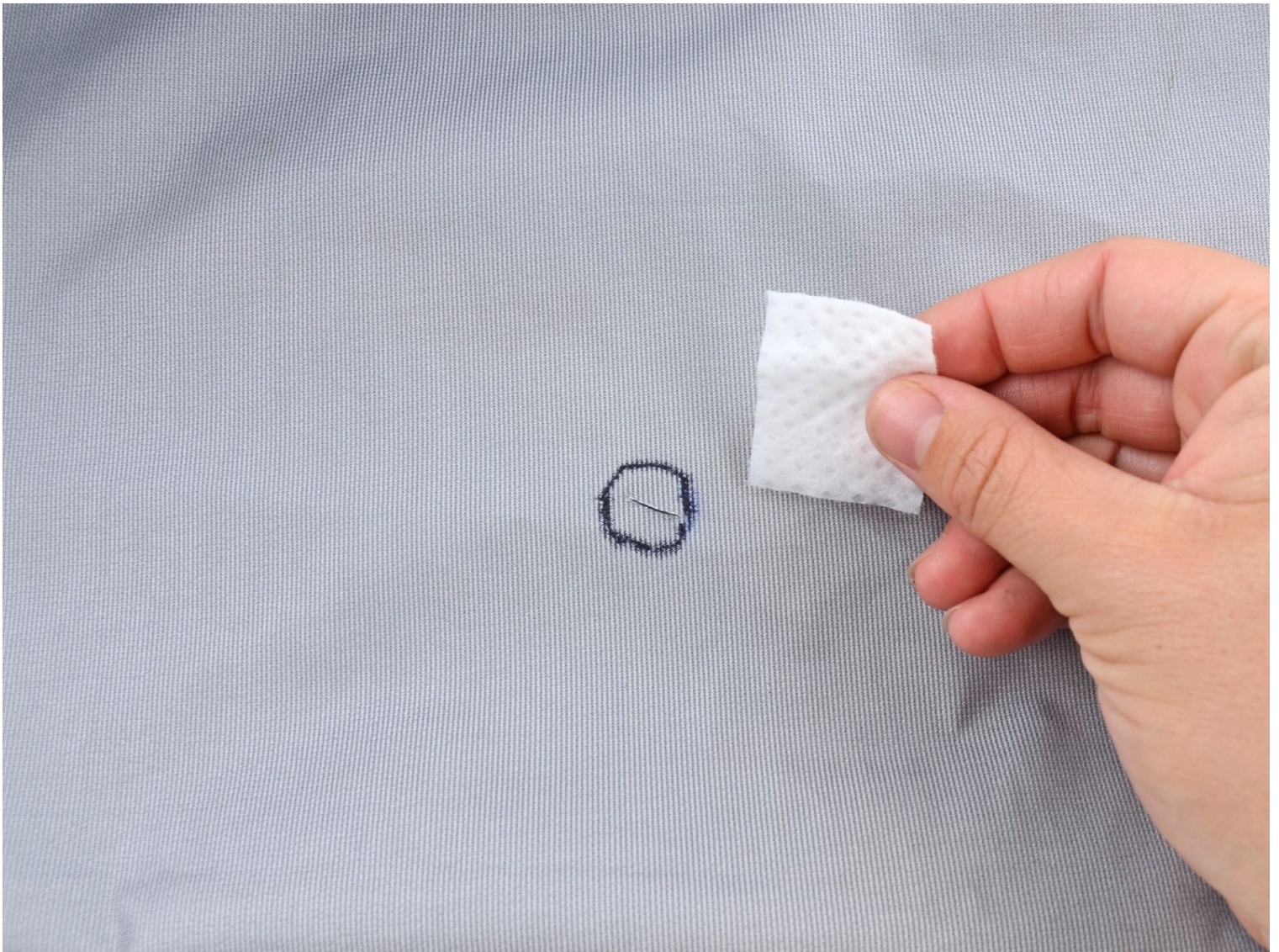




## パタゴニアのウェーダーの穴の修理方法

ウェーダーの水漏れは残念な結果をもたらします。自分でパッチを貼れば、簡単なだけでなく、前回の釣...

作成者: Brittany McCrigler



## はじめに

ウェーダーの水漏れは残念な結果をもたらします。自分でパッチを貼れば、簡単だけでなく、前回の釣りの成果よりも自慢できるはずです。以下の簡単な手順に従えば、ウェーダーにほとんど目立たないパッチを貼ることができます。

ウェーダーのどこから水漏れしているかわかっている場合は、「穴の補修」のセクションに進んでください。

### ツール:

[Garden Hose](#) (1)

[Patagonia Wader Repair Kit](#) (1)

[Ladder](#) (1)

[Small Paintbrush](#) (1)

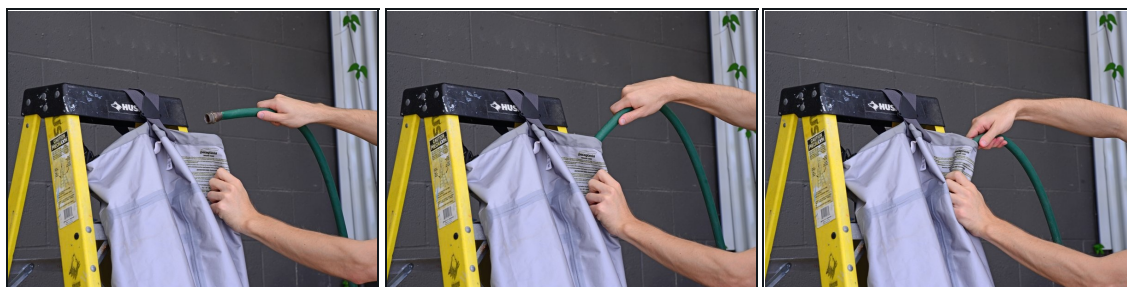
[Sharpie](#) (1)

## 手順 1 — パタゴニアのウェーダーの水漏れを確認する方法



- 濡れてもいい平らな場所にはしごを置きます。
- ウェーダーを裏返します。
- はしごにウェーダーを留めます。

## 手順 2



- ウェーダーにホースを入れます。
- ウェーダーの片脚にホースを入れます。



### 手順 3



- ホースでウェーダーに水を入れます。

⚠ 水の重みではしごが倒れないように注意してください。必要であればしごの反対側に重みを加えます。

### 手順 4



- 漏れを調べます。漏れている箇所が見つかったら油性のペンで印を付けます。
- もう片側の脚も同様に調べ、すべての漏れに印を付けます。
- ウェーダーから水を抜き、完全に乾かします。

### 手順 5 — パタゴニアのウェーダーの穴の修理方法



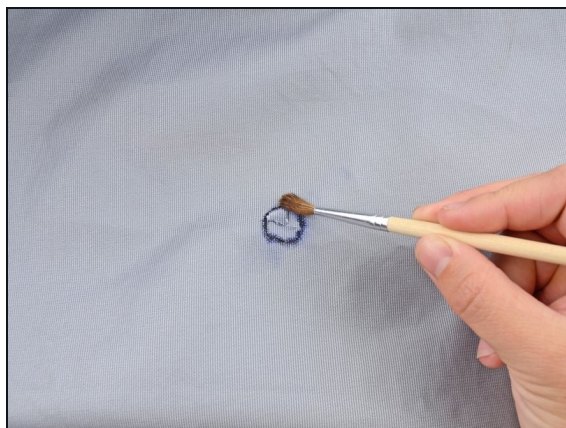
- 印を付けた箇所をアルコールを含ませたシートや布できれいに拭きます。
- 拭いた箇所を完全に乾かします。

## 手順 6



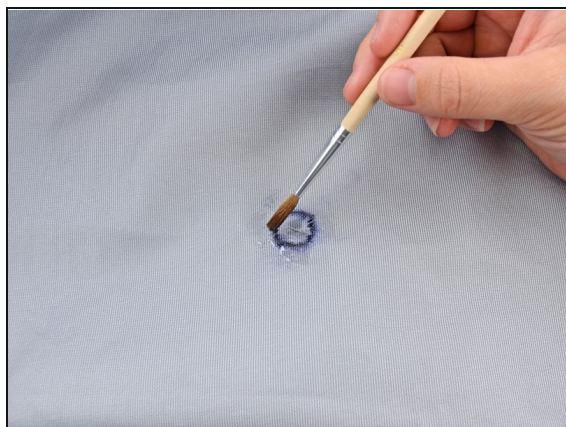
- 印を付けた箇所にシームグリップを1滴垂らします。
- ① 3センチ四方を薄く覆うシームグリップが必要です。

## 手順 7



- 絵筆を使ってシームグリップを薄く均一に広げます。

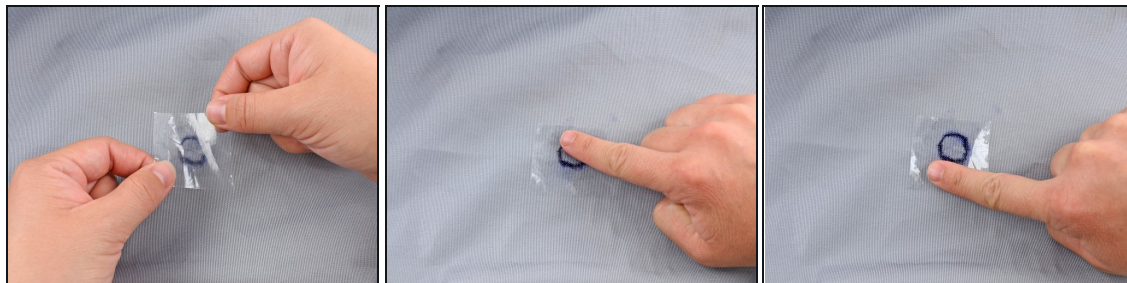
## 手順 8



- 絵筆を90度回転させて接着剤を均一に広げます。



## 手順 9



- ウェーダー・リペアキットに入っている薄いフィルムをシームグリップの上に置きます。
- 指で押して空気を抜きながらフィルムを滑らかに貼付けます。
- そのまま12時間放置します。

## 手順 10



- ウェーダーから薄いフィルムを剥がします。

水の浸入を防ぐ透明のあて布を施しました。その他の漏れも同様に修理してください。